

平成 28 年度 事業計画書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日)

【公益目的事業 1 / 吉川英治賞の授与】

(1) 吉川英治文学賞の授与

生前吉川英治が国民文学に遺した偉業を記念して吉川英治文学賞を授与。

- ・最も優秀な文学作品を発表した作家を選ぶ。
- ・対象期間は平成 28 年 1 月 1 日より同年 12 月 31 日までとする。
- ・各文化機関及び関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・賞牌及び副賞として、金参百万円を贈呈する。

(2) 吉川英治文庫賞の授与

優れた大衆シリーズ文学作品を発表した作家に吉川英治文庫賞を授与。

- ・吉川英治文庫賞にふさわしい大衆シリーズ作品を発表した作家を選ぶ。
- ・対象期間平成 27 年 12 月 1 日より平成 28 年 11 月 30 日までとする。
- ・出版社の代表者、識者、出版流通関係者等に選考委員を委嘱し文書で推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・賞牌及び副賞として、金百万円を贈呈する。

(3) 吉川英治文学新人賞の授与

最も将来性のある新人作家を選び吉川英治文学新人賞を授与。

- ・吉川英治文学新人賞にふさわしい小説を発表した新人作家を選ぶ。
- ・対象期間は平成 28 年 1 月 1 日より同年 12 月 31 日までとする。
- ・各文化機関及び関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する
- ・賞牌及び副賞として、金百万円を贈呈する。

(4) 吉川英治文化賞の授与

日本文化の発展のため讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少ない人、或いは団体を発掘賞揚し、文化賞を授与。

- ・各公共団体及び、関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・該当者は 3 名以内（または団体）。賞牌及び副賞として、1 件金百万円を贈呈する。

尚、吉川英治文学賞、吉川英治文庫賞、吉川英治文学新人賞、吉川英治文化賞は「吉川英治賞」として、平成 29 年 4 月 11 日（火）帝国ホテルにて贈呈式を実施する。

【公益目的事業2 / 文学資料の保存、公開】

(5) 吉川英治記念館

故吉川英治が日本文化に及ぼした偉大な功績を記念して、近代文学に関する資料を収集保管し、かつ展示して一般の利用に供し、文化の発展に寄与するため記念館を運営する。

〈■常設展・企画展について〉

① 平成28年[春季]〈3月1日(火)～5月31日(火)〉

・常設展：「『スターでたどる吉川英治作品』展」

(映画・演劇のポスター、パンフレット、スチール写真を中心に展示。青梅市立美術館展〈映画ポスター展〉と連携。)

② 平成28年[秋季]〈9月1日(木)～11月30日(水)〉

・常設展：「〈吉川英治の恋〉＋〈作品の中の女性たち〉展」

(従来あまり知られていなかった最初の妻との暮らしや逃避事件となった女性との関係、及び作品中のお通と朱実など印象的な女性登場人物を紹介。)

③ 平成29年[春季]〈3月1日(水)～6月30日(金)〉

・常設展：「投稿少年・吉川英次(仮)展」

(懸賞小説へ応募、一等当選以来多数の筆名で活躍した少年時代と作品を紹介。)

〈■主催・協賛イベントについて〉

① 平成28年(3/26・27、6/25・26、7/2・3の6日間、午後1時、於母屋)

「旧吉川邸を隅から隅まで見てみよう」[一般公募各15名・参加費600円・入館料、資料代含]

② 平成28年5月14日(土)「草思堂琵琶鑑賞会」(午後2時、於母屋)

文子夫人を偲び落語会と隔年で実施。琵琶奏者川嶋信子。

[一般公募40名・参加費2500円]

③ 平成28年6月4日(土)「第9回文学散歩・吉川英治 横浜との別れ」

吉川英治の人生の転機となった地を探訪。[一般公募20名・参加費千500円見学館入場料含]

④ 平成28年9月7日(水)「英治忌」

英治の命日の集い、母屋他を公開して抹茶・樽酒・冷茶を提供。[一般告知]

- ⑤ 平成 28 年 10 月 22 日（土）「吉川英治文学賞受賞作家を囲むひととき」
（協力／講談社第 5 事業局）
第 50 回吉川賞受賞者の講演。[一般公募 50 名・参加費千円]
- ⑥ 平成 28 年 10 月（予）「草思堂菊花展」（協賛/会場提供）[参加者一般]
- ⑦ 平成 28 年 10 月（予）「青梅アートジャム」（協賛/会場提供）[参加者一般]
- ⑧ 平成 28 年 12 月 3 日（土）「第 10 回文学散歩・震災と吉川英治」
関東大震災についてのエピソードや現存する英治揮毫の看板等を探訪。[一般公募 20 名・参加費 2 千円（予）]
- ⑨ その他

〈■資料の補修関係について〉

- ① 一部原稿資料の脱酸処理と裏打ち。
- ② その他

〈■営繕について〉

- ① 記念館展示室及び、母屋等の設備機器等の修理。
- ② その他

【収益事業 1 / 事務室等の賃貸事業について】

- (6) 公益目的事業推進達成のための不動産（ビル）（テナント、駐車場、広告板）賃貸事業。
- ・現在の居住者及び管理者で継続。
 - ・ビル内の設備の更新。
 - ・その他

以上

収支予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|---------------|---------------|-----|
| I 一般正味財産増減の部 | | |
| 1 経常増減の部 | | |
| (1) 経常収益 | | |
| ①特定資産運用益 | 65,000 | |
| ②事業収益 | | |
| 文学資料ほか公開事業収益 | 2,950,000 | |
| 不動産貸付事業収益 | 47,962,465 | |
| 事業収益計 | 50,912,465 | |
| ③雑収益 | 510,000 | |
| 経常収益計 | 51,487,465 | |
| (2) 経常費用 | | |
| ①事業費 | | |
| 吉川英治賞事業費 | 28,000,000 | |
| 文学資料ほか公開事業費 | 28,805,000 | |
| 不動産貸付事業費 | 15,550,000 | |
| 事業費計 | 72,355,000 | |
| ②管理費 | 790,000 | |
| 経常費用計 | 73,145,000 | |
| 当期経常増減額 | △ 21,657,535 | |
| 2 経常外増減の部 | | |
| (1)経常外収益 | 6,044,328 | |
| (2)経常外費用 | 0 | |
| 当期経常外増減額 | 6,044,328 | |
| 法人税・住民税及び事業税 | 70,000 | |
| 他会計振替額 | 0 | |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 15,683,207 | |
| 一般正味財産期首残高 | 1,059,394,555 | |
| 一般正味財産期末残高 | 1,043,711,348 | |
| II 指定正味財産増減の部 | | |
| 一般正味財産への振替額 | △ 6,044,328 | |
| 当期指定正味財産増減額 | △ 6,044,328 | |
| 指定正味財産期首残高 | 164,114,968 | |
| 指定正味財産期末残高 | 158,070,640 | |
| III 正味財産期末残高 | 1,201,781,988 | |